

質問書に対する回答

(調査等名) 東京外環自動車道 電線共同溝修正詳細設計

番号	質問事項	回答																																				
1	電線共同庫修正詳細設計A・Bにおいて、令和2年度版 設計業務等標準積算基準書(一般 経済調査会 発行)の「電線共同溝詳細設計」の標準歩掛を準用し、各地区ごとに修正率を乗じて計上すると考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書「1-2」「1-3」に明記している、仕様書及び諸基準に基づき計上しています。																																				
2	<p>電線共同溝修正詳細設計A・Bにおいて各地区の下記設計条件をご教示ください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">修正率 (%)</th> <th rowspan="2">予備設計 の有無</th> <th rowspan="2">応力計算 ケース数</th> <th colspan="4">各部設計の詳細設計の有無</th> </tr> <tr> <th>管理部</th> <th>特殊部</th> <th>地上 機器部</th> <th>仮設 構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>菅野駅</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国分地区</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大和田地区</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		修正率 (%)	予備設計 の有無	応力計算 ケース数	各部設計の詳細設計の有無				管理部	特殊部	地上 機器部	仮設 構造物	菅野駅								国分地区								大和田地区								電線共同溝修正詳細設計A・Bは、既存の成果があります。応力計算及び各部設計は、特記仕様書「2-2」(1)及び(2)に記載している通りです。
	修正率 (%)					予備設計 の有無	応力計算 ケース数	各部設計の詳細設計の有無																														
		管理部	特殊部	地上 機器部	仮設 構造物																																	
菅野駅																																						
国分地区																																						
大和田地区																																						
3	電線共同溝修正設計A・Bにおいて、双方とも電子計算機使用料2%を計上すると考えてよろしいでしょうか。	質問2にて回答済みです。																																				
4	設計打合せにおいて、参考とする資料及び準用する項目をご教示ください。 例：調査等積算基準 令和元年度版 (株)高速道路総合研究所 発行) 道路設計—詳細設計	弊社の基準に基づき計上しています。																																				
5	旅費交通費の算出において、積算上の基地をご教示ください。	質問4にて回答済みです。																																				